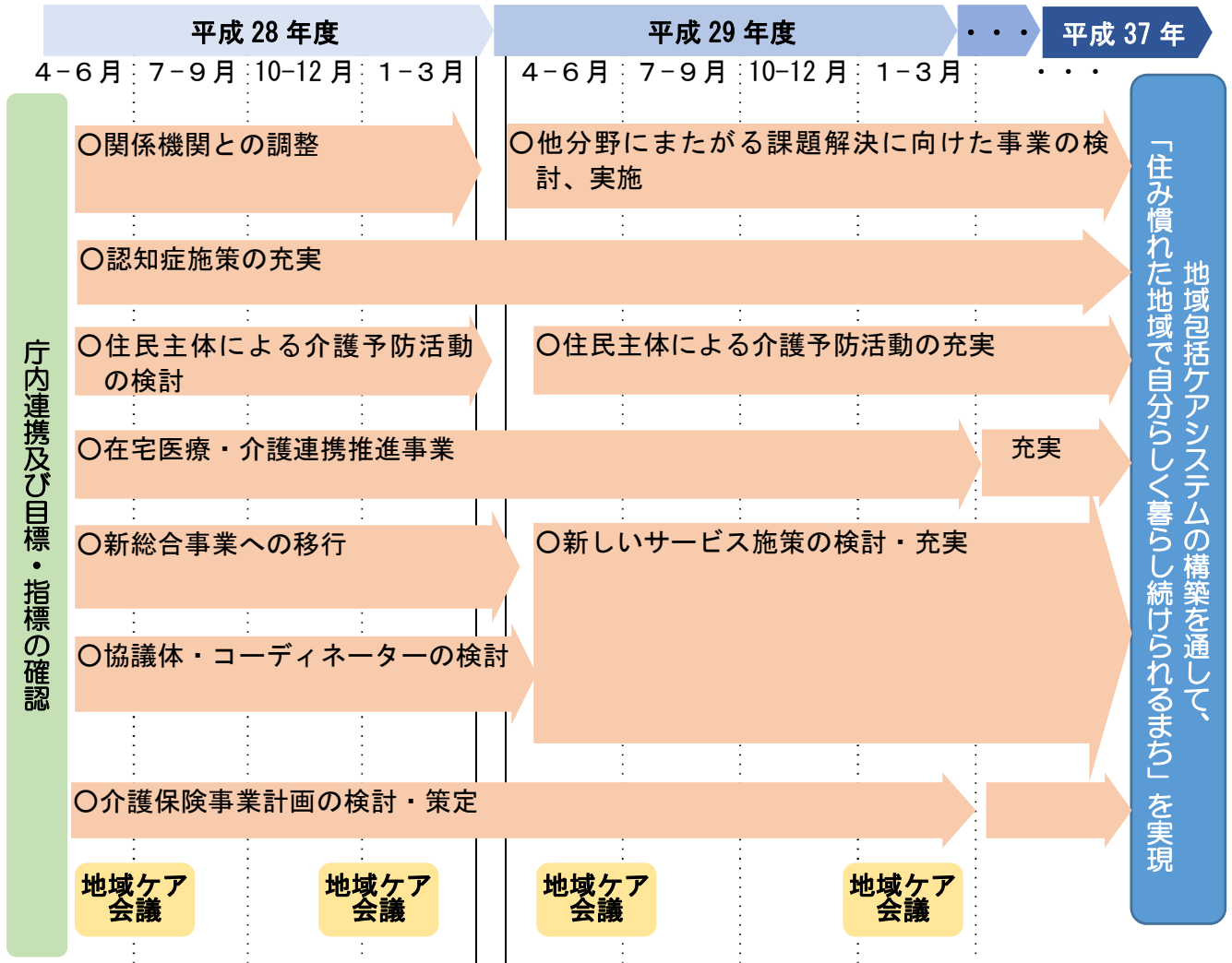


VI. 別添資料

《ロードマップ》



《用語説明》

用語	意味	用語	意味
高齢者	介護保険法等で原則として対象としている65歳以上の方	前期高齢者	65～74歳の方
後期高齢者	75歳以上の方。前期高齢者と比較して、医療や介護の必要性が高くなると言われる	壮年期	概ね40～64歳までの方
若年層	概ね10代後半から30代の方	認定者	介護保険で要支援1～要介護5の認定を受けた方
認定率	高齢者人口に占める認定者の割合	居宅介護支援事業所	ケアプラン（利用者の状態に応じた介護サービスを利用するための計画）の作成・関係機関との調整等のサービスを提供する事業所
居宅サービス提供事業所	訪問介護（予防）、訪問入浴介護（予防）、通所介護（予防）、通所リハビリテーション（予防）、訪問看護（予防）、福祉用具貸与等（予防）を提供する事業所	地域密着型サービス提供事業所	認知症対応型共同生活介護（予防）、小規模多機能型居宅介護等を提供する事業所
特別養護老人ホーム	入所者が可能な限り在宅復帰できることを念頭に、常に介護が必要な方の入所を受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や機能訓練、療養上の支援が受けられるところ	介護老人保健施設	在宅復帰を目指す方の入所を受け入れ、入所者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、リハビリや必要な医療・介護等を提供するところ
地域資源	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために役立つ地域にある資源。本構想では、老人クラブなど限定的に取り上げている	地縁団体	市内の一定の区域に住所を有する者の地域的なつながり（地縁）によって作られた団体。自治会・町会等が該当する

《基本構想の策定スケジュール》

日付	調査・会議等	調査対象・協議・検討内容
平成27年		
6月30日	・おおとう元気会議(第1回)の開催	平成26年度活動報告、生活支援サービス(買物支援)の検討のほか、獣の被害や空き家等について意見交換
9月初旬	・高齢者及び介護保険事業者へのアンケート調査の実施	調査対象者(高齢者4,000件、介護保険事業者等94件)に対し、現状や課題等を把握するために実施
10月28日	・診療所医師へのヒアリング調査の実施	在宅医療に取り組む診療所医師に対し、五條市内の医療資源や在宅医療の課題等について意見聴取
10月29日	・五條病院地域医療連携室へのヒアリング調査の実施	五條病院地域医療連携室に対し、南和地域の新しい医療提供体制や在宅医療の現状について意見聴取
	・おおとう元気会議(第2回)の開催	移動販売車ゴーカスター号の継続・活用の検討のほか、前回からの課題について意見交換
11月19日	・野原中学校区圏域 第1回地域ケア会議の開催	野原中学校区圏域の関係者等が集まり、ワークショップ形式で、地域の強み・弱み、将来像について検討
11月20日	・五條中学校区圏域 第1回地域ケア会議の開催	五條中学校区圏域の関係者等が集まり、ワークショップ形式で、地域の強み・弱み、将来像について検討
11月27日	・五條東中学校区圏域 第1回地域ケア会議の開催	五條東中学校区圏域の関係者等が集まり、ワークショップ形式で、地域の強み・弱み、将来像について検討
11月30日	・五條西中学校区圏域 第1回地域ケア会議の開催	五條西中学校区圏域の関係者等が集まり、ワークショップ形式で、地域の強み・弱み、将来像について検討
12月22日	・西吉野中学校区圏域 第1回地域ケア会議の開催	西吉野中学校区圏域の関係者等が集まり、ワークショップ形式で、地域の強み・弱み、将来像について検討
平成28年		
1月15日	・野原中学校区圏域 第2回地域ケア会議の開催	野原中学校区圏域の関係者等が集まり、グループインタビュー形式で、在宅医療の疑問や周知方法等について検討
1月25日	・第1回庁内ワーキンググループの開催	地域包括ケアシステム構築に向けた庁内連携の検討(情報共有)
2月1日	・住民主体による介護予防活動に向けたワークショップの開催	地域でボランティア活動等に取り組む人を対象に、住民主体による介護予防活動を展開する上での課題について意見聴取
2月5日	・第2回庁内ワーキンググループの開催	地域包括ケアシステム構築に向けた庁内連携の検討(庁内連携の基本方針の検討)
2月15日	・全体版地域ケア会議の開催	圏域別地域ケア会議の結果報告及び全体構想(素案)に対する意見聴取
2月23日	・まちづくり推進本部への報告	全体構想(素案)の説明及び圏域別地域ケア会議の結果を報告
2月25日	・おおとう元気会議(第3回)の開催	アンケート調査結果報告のほか、大塔診療所・新病院体制や買い物支援について意見交換
3月10日	・五條市議会厚生建設常任委員会への報告	全体構想(素案)の説明
3月末	・基本構想の策定	

《アンケート調査の概要》

①ニーズ調査

○調査対象：

- ①市内に居住する 65 歳以上の要介護認定を受けていない者
- ②要支援 1・2、要介護 1・2 の認定者

○対象数：9,566 人（全数調査）

○調査方法：郵送配布・郵送回収

○調査時期：平成 26 年 4 月 9 日～5 月 23 日

○回収結果

発送数	回収数	回収率
9,566 件	5,374 件	56.2%

②要支援等・75 歳以上調査

○調査対象：

- ①要支援 1・2 の認定を受けた、65 歳以上の市内在住者（平成 27 年 8 月 1 日現在）
- ②二次予防事業対象者（平成 26 年度に実施した日常生活圏域ニーズ調査結果）
- ③要介護認定を受けていない、75 歳以上の市内在住者（平成 27 年 8 月 1 日現在、無作為抽出）

○標本数：4,000 人（①～③の合計）

○調査方法：郵送配布・郵送回収

○調査時期：平成 27 年 9 月

○回収結果

発送数	回収数	回収率
4,000 件	2,361 件	59.0%

③在宅医療調査 ※県保健所が実施

○調査対象：

南和医療圏に所在する医療機関・介護事業所（市内診療所のみ掲載）

○調査時期：平成 27 年 8 月

④事業者調査

○調査対象：

市内に所在する介護サービス等を提供する全 94 事業所（一部市外含む）

○対象数：94 事業所（全数調査）

○調査方法：郵送配布・郵送回収

○調査時期：平成 27 年 9 月

○回収結果

発送数	回収数	回収率
94 件	77 件	81.9%

※グラフ・表で記載している選択肢は、アンケート実施時のものから省略して記載している場合がある